























# 業種別景況予測

## 平成28年4月～6月

						
	特に好調	好調	まあまあ	やや不振	不振	きわめて不振
部会	1～3月 (実績)	4～6月 (見通し)	概況			
寝装 リビング			「景気底打ち感もなし」「新しいものを作り続ける」「プロダクトアウトよりマーケットインに考えを変えないといけなし」「世相を読む」とのコメントが寄せられた。地震については影響ないという回答が多数を占めていた。また、一部の客先に被害ありという回答もあった。			
繊維 ファッション			需要の停滞が叫ばれる中、「常に新しいことに挑戦する」「盛り上がり」に欠けるが7～9月に期待、「無駄の見直しをする」「売上に占める人件費の割合が高くなっている」「加工単価の上昇難」とのコメントが寄せられた。地震については、大きな影響はない様子である。			
工業			「地震に関係なく業界は悪化」「九州向けの販売量は減少しているが、全体としては大きな影響はない」「一部のユーザーが工場生産を一時的に中止となり出荷量が少しダウンしている」「三菱自動車問題により自動車部品が減少している企業が増加」「一部原材料入荷に影響」とのコメントが寄せられた。			
建設			「取引条件の悪化」「下請け業者の確保難」「熟練技術者の確保難」「人件費の増加」「請負単価の低下、上昇難」が挙げられる。「今年に関しては大規模な工事に入ることが出来たが、来年は不透明である」とのコメントが寄せられた。			
運輸倉庫			「人材不足、景気低迷による物量減少など不安が拭えない」「人員不足が固定費を下げ、収益を押し上げている」「熊本地震では仮設等に使用する部材が少し動いている」「九州への団体旅客が減少」「消費動向が悪く、前向きに商品が動いていないので在庫量の増加になっている」「今後の景況は不透明」とのコメントが寄せられた。			
金融理財			「地震の影響なし」が多くを占めた。「早急な復興を希望。地域間格差の広がり懸念する」「泉州地域に熊本出身者が多くいるため対応した」「震災の影響か遺言証書の依頼があり、関心が高い」とのコメントが寄せられた。			
一般商業			「安価な商品が苦戦し高価なこだわりの品が好調」「増税によると思われる受注低迷。エコ減税に期待している」、「大型SCに客足が行き、昔ながらのSCではお客が毎年減少しつつある(衣料)」、「大手スーパーや量販店、道の駅などに客足が向かうため、一般小売店や専門店への来店が少なくなっている(生花)」とのコメントが寄せられた。			
サービス業			「人材不足(介護業)」「手作り展などのイベントをしたら来客が多い(飲食店)」「美容室は過密状態が続いている。客単価が低いところが多く、自店の強みを持たないとお客様からは支持されない。低価格競争に巻き込まれないのが大切(美容業)」とのコメントが寄せられた。			

(調査概要) ●調査実施 平成28年5月 ●調査対象企業 259社 ●回答数121社

管内企業をとりまく諸条件を考慮し、各企業が「景況」をどのように予測しているのかについて、継続的に調査し発表しています。調査は、四半期毎にとらえており、通常のシーズンの動向が理解できるようにまとめました。この「景況予測」が「結果」と比べてどうであったか、また、各々の業界対策・企業経営の一つとして、参考にしていただければ幸いです。

～調査機関～ 泉大津市田中町10番7号 泉大津商工会議所 中小企業相談所 TEL 0725-23-1111

